

団体名：白樺新聞社

事業名：白樺新聞

実施内容

地域の情報を掲載した新聞を年4回発行した。

目的

- (1) 地域内の情報格差をなくす
- (2) 地域内の交流を促進する
- (3) 移住促進の一助となる情報発信をする

効果

目的(1)に対しては格差をなくすとはまだ言えないが、若者世代が新しく開いたカフェについて分からないという不安感は少し減らすことができたのではないと思う。

(2)に対しては予想以上に新聞を介して交流が広がったと感じる。

・取材をきっかけに普段話しかけづらい地域の年長者やお店の人に話を伺い、高原の暮らしのユニークさを再認識した。また貴重な環境や暮らしを守っていきたいという気持ちが高まった。

・地域の歴史や方言を学ぶ会が発足し、幅広い年代で、同じ興味関心がある人たちが集える場ができた。(乗鞍の歴史を学ぶ会)

・中学生が授業の内容と関連させながら地域に相談しながら若者プロジェクトを立ち上げ、大人がサポートする動きがみられた。(白樺の野草茶でスイーツを作るプロジェクト)

・編集部内では同年代の交流が活発になった。8月に開催された山の日フェスや年末年始に行われた花火大会など、若い世代発のイベントも増えているので広報で協力することができた。

(3)に対しては、住民からの情報発信ということが親しみを持って受け止められているようだ。移住を検討している人にも配布し、リアルな雰囲気を感じ取ってもらえるよう工夫した。

今後の課題

- ・継続していくための資金確保
- ・情報提供者、執筆者を増やしていくこと

事業実施経過

2023.9.21	第3号発行
2023.12.22	第4号発行
2024.3.20	第5号発行

事業の様子



取材の様子



メンバー集合写真